

アルミホイル表面の成分分析

光沢面・つやなし面の違いを評価

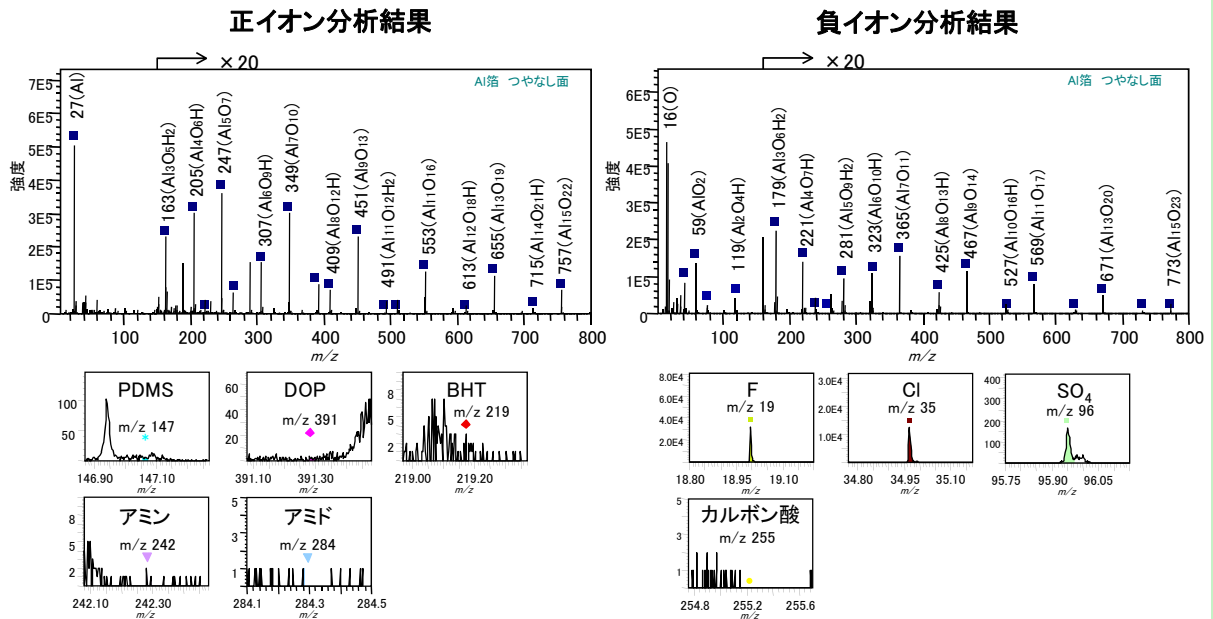
測定法 : TOF-SIMS
 製品分野 : 日用品・食品
 分析目的 : 組成評価・同定

概要

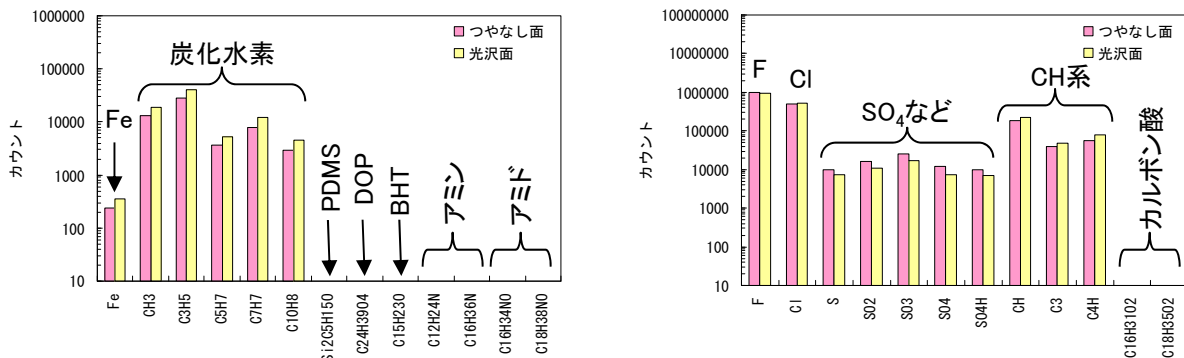
アルミホイルは、2枚重ねでローラーによって圧延し製造され、ローラーに接する外側は光沢面に、アルミ同士が接した内側はつやなし面になります。それぞれの面の極表面に存在する成分を比較しました。PDMS(シロキサン)、BHT(酸化防止剤)、DOP(可塑剤)、アミン(m/z 182, 242)、アミド(m/z 256, 284)、カルボン酸(m/z 255, 283)など一般的な有機物系二次汚染物質は見られませんでした。Fe、有機物(炭化水素など)は光沢面の方が、 SO_4 などはつやなし面の方が、わずかながら強い傾向が見られました。

データ

■つやなし面のスペクトル



■光沢面・つやなし面のピーク強度比較



分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート！